

(学) 宮崎総合学院 宮崎ペットワールド専門学校
2026年度 授業シラバス

授業科目名	動物の病気	科目コード	263024		
開講クラス	動物健康管理学科	コース	動物園・水族館・ドッグ インストラクターコース	学 年	2年
担当教員	島田夢香				
	実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無) 実務経験内容 愛玩動物看護師 動物病院にて約7年間小動物の診療の補助、看護に従事				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="checkbox"/> 通年・特別講義・その他			授業コマ数	30時間
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須			単 位 数	1単位
使 用 テキスト1	書 名	めざせ早期発見！わかる犬の病気			
	著 者	小沼 守			
	出版社	株式会社 インターズー			
使 用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<p><授業の目的・目標> よく見る病気について、その原因と症状、予防について学び、将来しつけインストラクターや飼育員として働いた際に動物に対して適切な対応と、飼い主さんに対して適切なアドバイスができるようになる。</p>					
<p><授業の概要・授業方針> まずはしつけインストラクター、飼育員の心得や動物を観察するポイントを説明し、学習目標を確認する。教科書に沿って、体の各部位別でよく見る病気について、その原因、症状、治療や予防について学ぶ</p>					
<p><成績基準・評価基準> 前期と後期に優・良・可・不可の成績基準を設定する。評価の基準は筆記試験によるものとし、本科目の出席率が80%以上なければ筆記試験が受験できない。100点満点中80～100点を優、70～79点を良、60～69点を可とし、60点未満は追試とする。また、出席率が80%未満の場合も追試となり、追試においては60～100点を可とする。追試にて60点未満の場合は不可となる。 通年の評価は、前期と後期の本試験の点数の平均を算出し、その平均点が80～100点を優、70～79点を良、60～69点を可とする。</p>					
<p><使用問題集・注意事項></p>					
<p><授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他></p>					

授業科目名		動物の病気
回	授 業 内 容	備 考
1	科目概要、学習目標	
2	全身チェックの項目	
3	バイタルサインの評価	
4	カルテや同意書の重要性	
5	シニア犬の扱い① 注意点・持病や特徴	
6	シニア犬の扱い② 注意点・持病や特徴	
7	皮膚の病気①	
8	皮膚の病気②	
9	薬浴の手順	
10	薬用シャンプーの使い方・選び方	
11	熱中症	
12	耳の病気①	
13	耳の病気②	
14	眼の病気①	
15	前期まとめ	
16	インターン実習先で実際に遭遇した犬の病気	
17	眼の病気②	
18	眼の疾患をもつ犬や、構造上顔回りの扱いに注意が必要な犬	
19	鼻と口の病気①	
20	鼻と口の病気②	
21	歯磨きの必要性	
22	動物病院以外での歯石除去の危険性	
23	おしり、お腹まわりの病気①	
24	おしり、お腹まわりの病気②	
25	おしり、お腹まわりの病気③	
26	足先、膝、腰回りの病気①	
27	足先、膝、腰回りの病気②	
28	足先、膝、腰回りの病気③	
29	トレーニングを行う際に気を付けるポイントや悪化防止	
30	後期まとめ	